

ちとせ観光通信

～千歳一遇～ せんざいいちぐう

発行 一般社団法人 千歳観光連盟

066-0019 北海道千歳市流通3丁目4-1

電話 0123(24)8818

FAX 0123(24)8819

2024年6月12日発行 【再刊第23号】

今号の話題

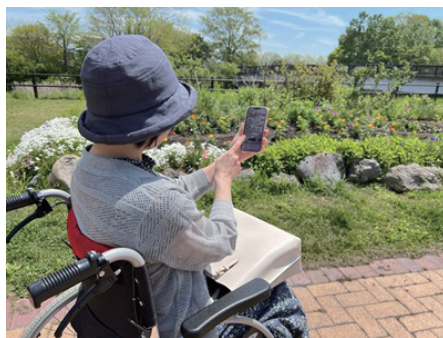
- ヒメマス釣りが解禁
初日の釣果は好調
- 千歳 JAL マラソン開催
好天恵まれランナー快走
- レンタサイクル、今年も開始
6カ所で貸し出し、市内周遊へ

市内バリアフリー情報を発信

HP上の地図でスポットを紹介 観光連盟とANAグループが共同で企画

観光連盟は全日空（ANA）、同社グループのANAあきんどと共同で、インターネット上で千歳市内の各スポットのバリアフリー情報を確認できる Universal Maas「ユニバーサル地図／ナビ」のサービス提供を千歳エリアで開始しました。車いすなどを使用する障害者や高齢者をはじめ、ベビーカーユーザーなどが事前に調べて不安なく外出できるよう、活用していただきたいと考えています。

旅行や移動を快適に楽しめるために設計された地図ナビで、公式情報やユーザーが集めた観光施設、商業施設、飲食店、宿泊施設などの情報を集約しており、情報収集に役立てられます。



スマホやタブレットで簡単に利用できます

市内46スポットを掲載。サケのふるさと千歳水族館といった市内の観光施設、飲食店、小売店などです。行きたい場所を検索するだけで、操作は簡単です。地図上に示されたアイコンをクリックすると、エレベーターやスロープ、車いす用駐車場の有無など、写真や設備のより詳細な情報を確認できます。

観光連盟が昨年制作した、市内のバリアフリー地図の情報を基に企画しました。バリアフリー情報を広く知ってもらおうとANAに提案し、ご協力をいただき実現しました。

「地図／ナビ」は観光連盟が運行する福祉車両タクシーサービスとも連携。地図からの手配・移動をスムーズにでき、千歳での快適な旅をサポートします。

観光連盟では、ユニバーサルツーリズムの普及に力を入れており、福祉車両の導入や、車いす利用者の皆さまに千歳市内を満喫していただける旅行プランを造成しています。観光介助士の育成など、移動に不安のある方にも安心して千歳を楽しんでもらえるよう、取り組みを進めてきました。年齢や障害の有無に関係なく、多くの方が千歳を楽しめるよう、今後もユニバーサルツーリズムの推進に力を入れてまいります。

支笏湖チップ釣りが解禁、釣果上々

6月1日～8月31日 塩焼き、刺身に格好のサイズ

千歳の夏の風物詩である支笏湖チップ釣りが6月1日、同湖で解禁されました。初日から好調な

出足で、70匹以上を釣り上げた人も。浜では釣り人の笑顔が広がり、クーラーボックスの中では銀鱗が輝きました。

市の委託で支笏湖漁業協同組合がふ化増殖事業に取り組んでいます。6月初旬に釣れた支笏湖チップは、塩焼きに適した20センチ程度や、刺身にするのに丁度いい30センチ近いものなど、ちょうど良い大きさの個体が釣れているとのこと。

支笏湖チップは支笏湖地域の飲食店や旅館で味わえるほか、千歳の中心市街地や札幌市内の飲食店でも提供しています。刺身、塩焼き、フライとそれぞれの味わい

良いサイズの支笏湖チップが釣り上げられました



方で楽しめる魚です。刺身は舌ざわり滑らかで、ほどよくのった脂もおいしく、魚肉に美味しさはあっても、臭みはありません。多くの方に支笏湖チップを食べるに千歳に来ていただきたいです。

解禁期間は6月1日から8月31日。解禁区域はモラップ、ポロピナイ、美笛で、資源保護のため湖の中心部分は禁漁区域となっています。月によって解禁時間も違うため、注意が必要です。

第44回千歳JAL国際マラソン

(千歳市スポーツ協会、日本航空北海道新聞社主催)が6月2日、千歳市の青葉公園周辺を発着点に開かれました。観光連盟も後援し、国内外から参加した5077人が緑豊かな初夏の林間コースを駆け抜けました。

フルマラソン、17キロのほか、今年は小中学生向けの3キロマラソンが5年ぶりに復活。外国人ラ



国内外からのランナーが力走しました

ンナーも70人以上が出場しました。全体の参加者は前年を549人上回っています。17キロにはゲストランナーとして、元プロ野球日本ハムの杉谷拳士さんが出場しました。

晴天に恵まれて、適度に涼しい風が吹くという絶好のマラソン日和。フルと17キロは、それぞれ5ブロックに分かれて順次スタートしました。号砲に合わせてギャラリィやJALの客室乗務員らの見送りでスタートを切った出場者たちは、豊かな緑に囲まれた特色に富んだコースを満喫していました。

フルに出場した市内の男性は「絶好のマラソン日和で、気持ちよい疲れがあります。タイムではなく、完走することを目標に頑張りました」と話していました。

小学生3キロ復活

5077人が出場

新緑のコースを快走

JALマラソン開催

レンタサイクル、今年も開始 市内6カ所で貸し出し、受け付けは観光案内所など

観光連盟は5月21日から、電動アシスト自転車、レンタサイクルサービスを開始しました。千歳駅周辺のホテルや自転車ショップの6カ所で借りることができます。観光客だけでなく千歳市内の皆さんにも、この機会に支笏湖や農村エリアへのサイクリングをお楽しみいただきたいと考えています。



電動アシスト自転車で市内を巡ってはいかがでしょうか

6000円。保証金50000円は返却時に返還します。

貸出・返却場所は次の通り。

①千歳エアポートホテル（千歳市千代田町6丁目1）

②ホテルエリアワン（千歳市幸町6丁目1）

③千歳第一ホテル（千歳市幸町4丁目25-1）

④クイーンズホテル千歳（千歳市幸町5丁目6-1）

⑤堀自転車商会（千歳市幸町6丁目14-5）※日・祝日利用不可

⑥山本サイクルショップ（千歳市千代田町5丁目6-1）※日・

期間は2024年5月21日から10月31日まで。利用時間は午前9時から午後5時。利用料金は1日税込み3000円、1泊2日同

グリーンベルトまつり開催 キッチンカー集結、スカイマスター大人気

祝日利用不可。
住んでいてもなかなか触れることができない千歳の魅力を、自転車なら発見できるかもしれません。申し込みは千歳観光案内所（JR千歳駅内）またはレンタルステーションで受け付けています。予約はできませんので、空き状況は現地でご確認ください。

を楽しみ、笑顔を見せる子供たちが見られました。
ケバブやかき氷、焼きそばなどのキッチンカーや出店が多数並んだほか、ステージではフラダンスやジャズ演奏といったパフォーマンスが披露。来場者には風船のプレゼントも。2日間ともに天気が大きく崩れることもなく、家族連れなど多くの市民でにぎわいました

千歳市内の都市公園を指定管理者として管理する千歳市環境整備事業協同組合は6月8、9日、グリーンベルトまつりを開催しました。観光連盟後援。
会場ではブルドーザーなどのミニ重機への試乗に列ができたほか、事前予約制のスカイマスター（高所作業車）の乗車体験では、高所からの眺望



重機の試乗体験が子どもたちの人気を集めました

市民花火大会

北千歳駐屯地で開催

7月27日

7月27日に予定される千歳市民火大会の開催場所が、今年は例年の住吉ソフトボール場から、北千歳駐屯地に変えて実施されることとなりました。4部構成で、2800発の花火を打ち上げ、千歳の夏の夜空を彩ります。

小雨決行、荒天の場合は翌日28日に順延となります。打ち上げ開始は午後7時45分、終了は同8時30分の予定です。

北千歳駐屯地内に用意している観覧場所でご鑑賞ください。入場無料。入場時に手荷物検査を実施する場合がありますので、ご協力ください。33号通りは安全面から、駐停車と観覧を禁止しています。

マナーと安全を守り、楽しく鑑賞して夏の風情を満喫しましょう。

イベント情報

▽支笏湖湖水まつり（6月30日、支笏湖温泉園地）支笏湖運営協議会（事務局・観光連盟）主催。例年は、大道芸や太鼓演奏など各種ステージ行事を始め、環境にやさしい自動車の展示や試乗体験などを実施。6月に釣りが解禁されたばかりの支笏湖チップを塩焼きにして販売する予定です（釣果によつては変更あり）。

▽第1特科団創隊・北千歳駐屯地開庁記念行事（2024年6月30日、陸上自衛隊北千歳駐屯地）一般開放は午前8時から午後3時。戦車や装備品の展示、自衛隊車両の体験試乗、レーザー射撃体験など貴重な体験ができます。火炮による空砲射撃、模擬戦闘といった格闘展示など、迫力満点の企画が展開されます。

▽長嶋茂雄招待セガサミークップ2024（7月11～14日、ザ・ノースカントリーゴルフクラブ）セガサミーグループ主催、観光連盟後援。国内男子プロゴルフツアーで、優勝賞金2000万円、賞金総額2億円。会場では「千歳うまいっしょ祭り」と銘打ち、食・遊び・音楽のフェスティバルを開催。グルメからイベントまで、誰もが楽しめるコンテンツを提供します。

▽スカイビア&YOSAKOI祭（2024年7月13～15日、グリーンベルトおまつり広場、つどいの広場）観光連盟も加わる同実行委員会主催。千歳産のビールとともに、各地から集結したYOSAKOIチームが演舞を披露。ステージイベントが盛りだくさんで、飲食物の出店も多数並びます。

※ 天候等で予定が変更になる場合があります。

編集後記

久しぶりにぎっくり腰になりました。友人とのバーベキューで、炭を取ろうと体をねじった時に軽く発症。数日後、帰宅して玄関で靴を脱ごうとかがんだ時、本格的な痛みが襲来。着替えや浴槽をまたくぐのにも一苦労でした。

ただ、誤解を恐れずに言えば、たまに軽い体の不調（ぎっくり腰、捻挫など）はなつてみるもの、と思います。以前捻挫した時、街中の段差の多さに気付きました。バリアフリーが高齢者や障害者だけに必要ではないと実感。学びがあります。本号の1面はバリアフリー情報を取り上げました。誰もが気兼ねなく千歳市内を楽しめる地域づくりに、今後も連盟として力を入れていきます。（ひ）